



# HAKUBA H.S. Report Channel

## 白馬高校レポートチャンネル

令和4年9月15日（第173号）

発行：白馬高校 教務係

TEL 0261(72)2034(代表)

ホームページも  
ご覧ください⇒



白馬  
高校

### 8月20日、21日 大系線全線開通65周年記念イベントに本校生徒が協力しました

本校生徒の多くが利用している大系線は、今年で全線開通65周年を迎えました。これを記念した臨時快速列車「リゾートビューふるさと」が20日（土）、21日（日）に松本～南小谷間を運行するにあたって開かれた白馬駅での歓迎セレモニーに、本校の吹奏楽部、ダンス部の生徒のほか、活動に興味のあるボランティア生徒が参加しました。

歓迎セレモニーでは、駅のホームで楽器の演奏やダンスを披露し、旅行客の皆さんをおもてなしました。参加した生徒のひとり、「自分たちなりのおもてなしができたと思う。少しの時間だったが、楽しんでもらえたようでよかった。」と感想を語りました。

大系線は白馬高生にとってなくてはならない存在です。今後の存続・発展のために学校ができることを考えていきます。



### 9月3日 生徒自ら行う学習環境整美



昨年はコロナ禍により PTA の皆様にはご参加いただけませんでした。今年は休日にもかかわらず保護者の皆様をはじめ、多くの先生方に参加いただき実施することができました。

当日は教室ペンキ塗り、体育館前駐車場整備、テニスコート整備、グラウンド整備、花壇整美を分担し、無事に終わることができました。作業後にはそれぞれの場所が見違えるほどきれいになりました。ご協力いただいた保護者の方からは「初めての奉仕活動でしたが、子どもたちと一緒に活動出来て良い機会だったと思います。」とのありがたい感想をいただきました。

自分たちの学習環境を自分たちでより良くしていくことで、施設を大切に使用する意識を更に持ってもらいたいと思います。協力してくださった皆様、本当にありがとうございました。



学校設定科目である「北アルプス学」の授業の一環で、地元選出の宮澤敏文県会議員による「北アルプス山麓ブランド」についての特別講義を1年生対象に行いました。

宮澤先生には、「物語性」「独自性」「信頼性」「将来性」という4つのキーワードから、「ブランド化」を通じた地域の魅力発信および活性化についてお話いただきました。「北アルプス山麓ブランド」について初めて知った生徒も多く、宮澤先生のお話を聞いて様々な気づきがあったようです。以下、生徒の感想です。

「今回の講義を聞いて、よりいっそう白馬ってすごいところなんだなと思いました。この小さな村でも特産物や白馬にしかないものなどが結構あると知って驚きました。」

「地域を変えるには、その時代の変化を捉えることがすごく大事だと思いました。」

「空気おいしいのも、水がキレイなのも北アルプス山脈の恵みだと思います。白馬が元気なのはそういった自然だけでなく、生産者の笑顔も理由の一つだと思います。」

これからも生徒たちには、授業を中心とした本校の様々な教育活動を通して、北アルプス地域の魅力を発見し、主体的に探究しようとする態度を養ってほしいと思います。



## 9月7日 生徒会選挙



新生徒会役員を決める立会演説会および投票が体育館で行われました。対面で選挙を行うのは実に3年ぶりで、臨場感があり、立候補者の思いがより伝わってきました。候補者たちの公約は、白馬高校をよりよくするために自分たちに何ができるのか、それぞれが悩み抜いて考え出したことが伝わるものでした。

新生徒会メンバーを中心に生徒・職員一丸となって、白馬高校をより魅力あふれる学校にしていきたいと思います。

## 9月14日 防災訓練

地震発生に伴う火災を想定した避難訓練を行いました。発報から生徒全員が体育館前広場まで避難するのにかった時間は3分47秒でした。学校長の講評では、「自分は大丈夫だろう」という安全バイアスは捨てて、とにかく避難することを第一に考えること、また、何か異変に気づいた場合はすぐに周りに伝えること、などの話がありました。教室に戻った後には、オクレンジャーでの安否確認の確認・練習を行いました。

生徒の正しい防災意識・知識の涵養のため、今後も様々な場面を通じて防災教育を行っていきます。

